

留学の思い出

情報文化学科 2年 石田貴大

私が留学に行って体験したことは数多くありますが、このレポートでは留学で楽しかったと思ったことや、また苦勞したなど思ったことを挙げていこうと思います。

○ロシアで一番大変だったこと

ロシアで生活してみて一番大変だったのはやっぱり「寒さ」です。私たちが留学に行ったのは8月の終わりごろでしたが、私はロシアの夏は日本とは違って少し涼しいだろうと予想していましたが、いざ着いてみると日本の夏とほぼ変わらない暑さで驚きました。この調子なら冬も日本ぐらいの寒さなんじゃないかと思いましたが、甘かったです。10月半ばになるとかなり肌寒くなっていき、11月にはマイナス何度という日もありました。私は帽子と手袋を日本から持っていかなかったのですが、あまりの寒さに耐えられずロシアのお店で買いました。帽子は耳まで防寒できるような温かいものを購入しました。12月に突入すると、マイナス2桁なんて気温はざらにあって、寮から街に出かけて帰るのにも一苦勞しました。しかし、苦勞ばかりではなく寒さのおかげでよかったこともありました。それは、凍った海をみられたことです。ロシアの方に、私たちが帰るまでに凍った海をみることは難しいだろうと言われていたので、初めて見たときは感動しました。



○留学で一番楽しかったこと

私が留学で楽しいと思ったことはいくつもありますが、一番楽しかったことを選ぶとすれば、留学生全員で行った海辺への遠足です。私たちだけではなく、各国の留学生全員で行ったので総勢 80 人以上はいたと思います。海辺に着くとまず、先生方の割り当てでいろんな国の留学生と混合で 12 人ぐらいのグループが作られました。そして先生方が考案したオリジナルのゲームで、みんなで盛り上がりました。(ボールを使ったゲームやなわとびなど) その後は昼食にみんなで各々が持ち寄った材料を使ってバーベキューをしました。この遠足を通じて、留学生同士の仲がっさう深まりました。

○さいごに

このレポート内には挙げていませんが、さまざまな出来事が留学中には起こりました。留学に行った 4 か月はきつとこの先の人生の中でも一番濃密な 4 か月だと思います。それが確信できるほど、今回の留学は楽しいものになりました。もちろん楽しいことだけでなく、勉強面や体調面で苦しいことはありましたが、それもまた私を成長させる一つの出来事だったなと今なら思うことができます。